

日文简历模板

日语简历格式上与中文简历有一定的差别，现提供模板供参考，请根据实际情况修改。

ふりがな 氏 名 男 女生年月日（年齢）昭和 年 月 日生（ 歳）

本籍地都道府県現住所2

学歴

xx年xx月研究生期間はこの欄に記入のこと。

学位

年 月 学位の種類 取得 大学 名

職歴

xx年xx月xx年xx月xx年xx月 xx年xx月

xx大学農学部xx教室において研究に従事（xx研修員等） 日本学術振興会奨励研究員（xx大学農学部xx教室において研究） xx大学助手x学部 文部(科学)省在外研究員（アメリカ合衆国xx大学x学部）（xx年xx月～xx年xx月まで） xx大学講師x学部 文部(科学)省内地研究員（xx大学x学部）（xx年xx月～xx年xx月まで）

学会及び社会における活動等

xx年xx月所属学会はすべて記入のこと。国際会議等の重要な役職はこの欄に記入のこと。

また、書き切れない場合は、A4縦様式の横書きで別紙として添付のこと。

賞罰

xx年xx月何もなければ、なしと記入のこと。

健康状態 良好 その他（
）

上記のとおり相違ありません。 年 月 日 氏 名 本人が必ず
自筆で署名のこと。 印

提出書類作成上の注意

1. 履歴書について

「職歴」欄には大学院の担当についても，例のように記入すること。

例) 「年 月xx大学大学院xx研究科 (xx課程) 担当 (～ 年 月) 」

「 ” (現在に至る) 」

「年 月xx大学大学院xx研究科における学生の指導 (～ 年 月) 」

「 ” (現在に至る) 」

2. 教育業績について

教育業績については，例のように作成すること。

例) 年 月 ～ 年 月 () 担当

※ () 内には公募に関連する教育研究分野に係る授業科目を記入。

3. 研究業績等目録について

著書，論文等の著者について，共著の場合は著者全員の氏名を記入すること。